

令和4年度 国立大学法人埼玉大学入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	令和4年11月21日(月) 本部2号館4階 第2会議室	
委員	委員長 小川 千恵子(公認会計士) 委 員 矢部 武(さいたま市財政局契約管理部契約課参与) 委 員 岡田 勉(監査室長)	
審議対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
抽出案件(合計)	5件	(備考) 今回の審議対象期間においては、 再苦情の申立てはなし。
建設工事(小計)	5件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	0件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	3件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	2件	
設計・コンサルティング業務(小計)	0件	
公募型プロポーザル方式	0件	
簡易公募型プロポーザル方式	0件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	0件	
標準型プロポーザル方式	0件	
一般競争入札	0件	
随意契約	0件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙の通り	別紙の通り
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

別紙

質問・意見	回答
審議対象工事 【(大宮)教育学部附属特別支援学校体育・技術棟改修 その他機械設備工事】 この案件に限らず、参加者数を増やして競争性を確保するには、施工実績については必ずしも求めなくても良いのではないか。 2者が辞退しているが、辞退の理由は何か。	公共工事であることから、施工実績を求めて品質の確保に努めている。 2者とも応募後に配置予定技術者を配置できなくなったため。
審議対象工事 【教育学部附属中学校防球フェンス等改修工事】 質問・意見なし	
審議対象工事 【(大久保1)大学会館西側ウッドデッキ改修工事】 他の工事で3回目の入札を行っている案件があるが、本件はなぜ入札回数が2回なのか。 不落随契に進んだ理由は何か。 ウッドデッキ改修は既製品を組み立てる工事内容であれば、もっと参加者が多くても良さそうだが、なぜ1者応札だったのか。	入札回数は原則2回までとしている。他の工事で3回目の入札を行った案件は、2回目の入札で最低金額の業者が予定価格を上回り、同額で2者あったため。 本件は2回目の公告であり、1回目の公告が不調だったため再度公告を行ったものである。そして、2回の入札を行ったが落札者がなかったことから、不落随契とした。 要因の1つには、工事实績のある業者が少なかったためと推測する。
審議対象工事 【(大久保1)理学部2号館昇降機設備改修工事】 随意契約理由書に技術的に他の企業が実施することができない工事である旨の記載が不足しているのではないか。 受注予定業者からは、証明書ではなく、履行確約書を取ることを検討してはどうか。	今後は、技術的に他の企業が実施することが出来ないことについての説明が満たされるように記載したい。 今後、検討する。
審議対象工事 【(大久保1)高圧配電所保護継電器取替電気設備】 質問・意見なし	